

とちぎ米産地だより 【1月号】

<25年産のとちぎ米に関する情報をいち早くお届けします！>

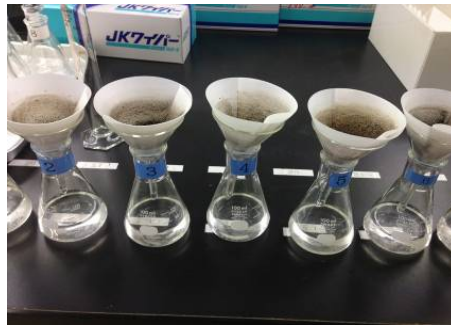
第22号 平成26年1月9日(木)
発行責任者:JA全農とちぎ 米穀課

1. とちぎ米日記

◇◇ 土壌診断 ◇◇

土壌診断・・・各圃場ごとに土壌を分析し、養分の過不足を診断します。この結果に基づき、『**適正施肥**』(基準より多い養分は減らし、少ない養分は増やすことで最適な土壌バランスに近づける)を行うことで、収量・品質は安定し、施肥コストの削減を計ります。

①土壌分析の様子 in JAグリーンとちぎ・肥料部



栃木県では、各JAが管内の圃場毎に集めた土壌を「JAグリーンとちぎ・肥料部」に依頼し分析・診断を行っています。年間通して見ると、依頼される分析品目は稲・麦を始め野菜・果実・花卉など多岐にわたります。栃木県は全国的に見ると群馬・茨城と並んで特に土壌分析の取り組みに力をいれ、分析点数が多い県であり、その数は全品目合わせて年間10,000点を超えています。

稲の分析依頼のピークは1月～3月で、生産者は診断結果に基づいて圃場の土づくりを行っています。品目によって分析項目は異なり、稲の分析項目はpH、りん酸、けい酸、鉄などを含む9項目です。24年度の土壌診断は全農協が分析を実施し、25年産の作付が行われました。

各項目の分析結果値が、適正範囲内であるかどうかを●によって診断図に表されます。

分析結果に基づいた、施肥設計として施用に適した肥料名・施肥量が記入されます。

施肥設計に用いられる肥料の一例

1 土壌の特性		3 土づくり肥料の施用量	
土壌の種類	赤褐色土	窒素	0.80
pH	5.9	リン酸	12
有機物	12.0	カリ	12
陽イオン交換容量	15	硫酸	1.5
CEC	15	硝酸	0.0

分析項目	測定値	適正範囲	強い	適正	弱い
pH	5.9	5.5 ~ 6.5		●	
有機物	12.0	10 ~ 20		●	
陽イオン交換容量	15	12 ~ 25		●	
陽イオン交換容量	15	12 ~ 25		●	
陽イオン交換容量	15	12 ~ 25		●	

肥料名(仮配)	成分(N)	成分(P)	成分(K)	成分(S)	成分(N)	成分(P)	成分(K)	成分(S)
例1	15-15-15	15	15	15	15	15	15	15
例2	15-15-15	15	15	15	15	15	15	15



②診断結果説明会の様子 in JAなす南



土壌診断後には、各JAが主体となって生産者へ診断結果の説明会を開催します。JAなす南では12月19日(金)に説明会を行いました。生産者1人1人と対話を行うため、生産者の圃場の立地条件や地形、他にどんな作物を栽培しているかなどを伺いながら、診断結果と合わせて生産者ごとに適正施肥のアドバイスをしています。

2. 産地紹介① *イルミネーション* in 東武ワールドスクウェア*

東武ワールドスクウェアは、世界各国の遺跡や建造物を25分の1スケールで再現した世界建築博物館です。

平成25年11月9日(土)～平成26年3月2日(日)までの毎日、3月8日(土)～30日(日)までの毎土日祝日(9日間)の期間中には、夜のイルミネーションを開催しています。また、3月28日(金)までの平日に限り企業や団体様向けに、イルミネーションの貸切営業もおこなっています。

世界文化遺産登録45点の建築物をはじめ102点の展示物や周りの風景をLEDやスポットライトで輝かせることによって、イルミネーションの魔法に包まれたような世界旅行が楽しめ、光の散策エリアであるシャクナゲパークへ続く100mの輝くトンネル、「縁結び」をテーマとしたイルミネーションなど、さまざまな光の演出を楽しむことができます。



■お問い合わせ:東武ワールドスクウェア ■TEL:0288-77-1055 ■駐車場:16時以降は無料
■場所:〒321-2593 栃木県日光市鬼怒川温泉大原209-1 ■HP:<http://www.tobuws.co.jp/>

3. 産地紹介②

～出会いの森いちご園～ *いちご狩り*



出会いの森いちご園は、栃木県鹿沼市とJAが共同出資してつくられた(有)農業生産法人かめま(AgricomKanuma)が、運営しているいちごつみ取り園です。2014年も1月3日(金)よりいちご狩りがスタートし、5月中旬まで開園予定です。

また出会いの森いちご園は全国初の可動式ベンチ栽培によるバリアフリー完備のいちご園です。どなたでも安心していちご摘みが楽しめ、2005年1月よりバリアフリーハウス増設、バリアフリートイレも完備しております。

おいしいいちごを食べていただくために、予約優先制となっています。予約なしでもご利用頂けますが、予約されたお客様を優先とさせていただきますので、できれば予約をされてからご来園下さることをお勧め致します。また、いちごの生育状況により、予約ができない場合もございますがご了承願います。いちごの販売も致しておりますので、ご利用下さい。

ご予約の際は、必ず来園予定日の3日前までに、ご予約下さい。

◇出会いの森いちご園で栽培されている いちご品種◇

☆とちおとめ・・・「女峰を超えるいちごを作ろう」と、1996年に開発された「とちおとめ」。女峰の形の良さや色の鮮やかさはそのままに、粒は大きく味は甘く、果肉はやわらかで果汁もたっぷりです。開発担当者が「これ以上おいしいいちごを作るのは至難の業」と、こっそり言った自信作。栃木県内産いちごのほぼ全てが、「とちおとめ」です。

☆とちひめ・・・栃木県が品種登録したとちひめが、県内観光いちご園を対象にして許諾契約を結び苗の提供を開始しました。大粒でジューシー、甘みもあり収穫量が多く栽培し易いといった特徴のある品種で、観光いちご園限定のため市場流通することはなく、栃木県のエース「とちおとめ」とはすみ分けされるため、消費者が口にする機会は滅多に無い品種です。

■お問い合わせ:出会いの森いちご園 ■TEL:0289-60-0175 ■FAX:0289-60-0176
■場所:〒322-0047栃木県鹿沼市酒野谷929-1 ■食べ放題時間:30分

※ 問合せ先 ※

◆内容に関するご意見、ご質問、ご感想も、是非お寄せください。
JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-626-2174 FAX:028-621-2037